

kusakanmuri
フラワーレシポ

vol.01

小さな野原のポット

暮らしのシーンに取り入れやすい、小さなポットのアレンジメント。バランスが取りやすいので、初心者にもおすすめです。

材料：
小ぶりの花器……………3つ
吸水性スポンジ……………適量

使用花材：
スプレーバラ……………2本
アジサイ……………1/2本
ミント……………3本
ユーカリ……………2本
ローズマリー……………1本
ダスターミラー……………1房
シルバークローニア……………1本

Artist
RARI YOSHIO

「JARDIN BLANC」主宰。クリエイターとして幅広く活動。2007年より那須に移り住み、季節の流れを大切に暮らしを送る。
<http://rari-yoshio.blogspot.com>

これまでに開催したフラワーレッスンのレシポを特別に公開します！



1. スポンジを器の大きさにカットしセットします。
2. 主役の花を決め、いきいきと見える向きを探しながら挿します。
3. 2の花が引き立つように脇役の花やグリーン、実もので形を整えていきます。
4. 正方形にカットしたラッピング紙の角を残してふんわりと器を包み、ラフィアやリボンで結べばできあがり！



kusakanmuri
ブックマーク

最新情報と
おすすめ書籍をご案内！

Online Shop

4月より「お届け便」スタート
毎月のテーマを元にデザインされたアレンジやブーケを、1ヶ月に1回お届けするサービスを4月から開始します！季節の移り変わりを草花で感じてみませんか。



<http://shop.kusakanmuri.com>

Book

『ウィム・クロウエル 見果てぬ未来のデザイン
Wim Crowel: A Graphic Odyssey』

アムステルダム市立美術館のポスターなどで有名なオランダを代表するデザイナー、ウィム・クロウエルのこれまでの全キャリアを包括したインタビュー付きの作品集。オランダのデザインを取り巻く環境を垣間見ることができます。



定価：2,625円(税込)
Tony Brook, Adrian Shaughnessy 編著(ピー・エヌ・エヌ新社)

Book

『路上と観察をめぐる表現史 考現学の「現在」』

4月7日まで広島市現代美術館で開催されている展覧会の公式ブック。街行く人のファッションや店の看板など、さまざまな角度から路上を観察することで「見たことあるのに見えてなかった」新しい世界が広がることを教えてください。



定価：2,310円(税込)
広島市現代美術館 監修(フィルムアート社)

4月のレッスン

〈料金〉
* フラワーレッスン(8,400円)
* ハンドメイドレッスン(3,675円)
* ハンドメイドレッスン(5,250円)
* kusakanmuri gathering(6,300円)
※すべて税込

New Artist

kusakanmuri gathering vol.09



宇佐美明子
パリ在住のフラワーデザイナーによる体験レッスンを開催します！
<http://www.akiko-usami.com/jp/>

* ブーケ・オドラン 香りのブーケ

4月13日(土)13:00~

野原から摘み取ってきたような草花でつくるブーケ。アンティークの楽譜とリボンのラッピングで、春の音色を奏でます。



* ジャルダン・ドゥ・ブランタン 春のガーデン

4月13日(土)16:30~

パリで仕入れた木製プレートの上に、春の息吹を感じる庭をイメージしてアレンジしましょう。



* 春のホワイトフラワーリース

RARI YOSHIO 4月6日(土)7日(日)

春の花をふんだんに取り入れたフレッシュリースをつくりましょう。かわいらしい雰囲気のリースはギフトにもぴったり。



* ニットボトル

RARI YOSHIO 4月6日(土)

ガラス瓶のまわりを、やわらかい毛糸で編み込みます。花器にもなるので、インテリアとして花を飾っても素敵です。



* アロマを活用したハウスキーピング

高橋なおみ×RARI YOSHIO 4月7日(日)

殺菌・防臭などアロマの持つさまざまな効果を、家庭で使いこなすヒントが学べるライフスタイルレッスンです。



* リトル・モスガーデン

Cui Cui 4月10日(水)

かわいい動物が暮らす森をドライフラワーでアレンジするレッスン。楽しくて癒される箱庭づくりをお楽しみください。



* 春の野原風アレンジメント

松嶋眞理子 4月12日(金)

芽吹きを感じる春のやわらかな野原をイメージして、スクエアの器にアレンジしましょう。



* フラワーガーデンブーケ

Cui Cui 4月14日(日)

野から摘みとったような軽やかなブーケをつくり、リボンを添えて、ブリキの花器にいけましょう。



* 春のフラワーグリーティング

松本由利 4月20日(土)

スカピオサなどドレスのように繊細な花をふんだんに使って、エレガントに弾む春らしいブーケをつくりましょう。



* 森に芽吹く春の訪れ

岩尾真紀 4月20日(土)

自然味あふれるキャンドルアレンジメント。枝物の線や花の向きの特徴をいかして、奥行きある空間を演出します。



* フラワーピクニック

岡本典子 4月21日(日)

グリーンをたっぷり詰めて、春のピクニックに持っていきたくなるようなボックスアレンジをつくしましょう。



* フラワーオーナメントキャンドル

utatane candle 4月27日(土)

まるでお菓子のような花の形のキャンドルをオーナメントに仕上げましょう。つるしたり、水に浮かべて楽しめます。



* 縫い目のないアコーディオンポーチ

森貴容子 4月28日(日)

バタバタ折りたためる2層タイプの小さなポーチをつくりましょう。縫い目がなく、縫製の苦手な人も気軽にできます。



レッスンについての
お問い合わせ・お申し込みは、
kusakanmuri店頭、ウェブサイト、
お電話にて受け付けております。

※スケジュールは2013年2月13日現在のものです。最新の情報はkusakanmuriウェブサイトにてご確認ください。

アンケートご協力をお願い

いつもご愛読いただき、ありがとうございます。さらに充実したコンテンツをみなさまにお届けできるよう、「草冠通信」についてのご意見を募集します。

アンケート回答方法 2013年3月末まで kusakanmuri ウェブサイトのトップページ、Topics内にある「草冠通信」アンケートご協力をお願いからおすすめください。



アンケートにご協力いただいた方の中から抽選で、花器[suspended flower]を3名様にプレゼント！
※当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。
※花は含まれません。

kusakanmuriでは、ご予算やご要望に応じた注文を承ります。ウェディングやパーティー、店舗ディスプレイ、ギフトなど、お気軽にお問い合わせください。



kusakanmuri
〒150-0021
東京都渋谷区恵比寿西1-17-2
tel: 03-6415-4193
<http://www.kusakanmuri.com>
open: 12:00 close: 20:00
火曜定休



・JR山手線・埼京線・湘南新宿ライン 恵比寿駅西口徒歩4分
・東京メトロ日比谷線 恵比寿駅4番出口徒歩2分
※グリーンのフラッグが目印です



「REPORT」1周年記念パーティー
2012年12月6日に、オープン1周年を記念したパーティーを開催しました。当日の様子を一部ご紹介します。



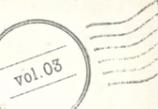
1周年記念ロゴを
あしらった
大きなリースで
お迎え

ハンドメイド
レッスン講師による
作品販売

RARI YOSHIOさん
によるキャンドル
アレンジの
デモンストレーション

ご来場いただいたみなさま、どうもありがとうございました。2年目を迎えるkusakanmuriを、これからもよろしくお願ひします。

コロリの
白花みつけた!

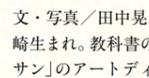


球根の王国、オランダ

去年の春にアムステルダムを訪れた。中央駅から運河沿いに10分ほど歩くとシングルの花市場がある。軒を連ねる店先に50本10ユーロ(約1,200円)のチューリップ発見。安い! さらに、干し柿みたいなシクラメンの球根、もつれた根や泥付きイモのような球根も並んで、一見すると野菜市場の様相だ。100種類以上あるチューリップは百花繚乱で目移りしてしまう。圧巻は握り拳のようなアマリシスの球根。見るだけでも市場は楽しい。

アムステルダムから特急列車でどこまでも平らな牧草を2時間かけて移動して、フェンロー国際園芸博覧会へ。チューリップやヒヤシンスはもちろん、可憐な白いアネモネなど、会場は春の花でいっぱい。オランダは球根の王国だ。

文・写真/田中見二 通称コロリ。1947年、長崎生まれ。教科書のデザインや女性誌「クワック」のアートディレクションなどに関わる。



kusakanmuri

草冠通信
vol.05
2013 spring

オランダスタイルの
おもてなし



フラワーショップ kusakanmuriより
春の最新情報をお届けします。

オランダスタイルのおもてなし



形式にとらわれない自由な発想から生み出されるアートやデザイン、フラワーの国、オランダ。

アムステルダム街並みには、古い建築と新しいデザインがうまく融合し、家々の窓辺には草花が飾られ、通行人の目を楽しませてくれます。

休日には、庭の手入れにはげんだり、家族や恋人と一緒に緑あふれる公園でのんびりとすごしたりするのが一般的です。

モノや情報に溺れることなく、適度に自然を取り入れてバランスのよい生活を送るオランダ人。

オランダスタイルの草花を通じて、ゲストや家族、自分自身をもてなす豊かな暮らしを考えてみませんか。

1 芽吹きのリース

春の訪れをよるこぶ草花の芽吹きを表現したリース。春先のあたたかい光がふりそそぐ部屋にぴったり。
4,200円(税込)

2 スプリング・ガーデン

まるで春の庭を切り取ったような、躍動感あふれるアレンジメント。どこに置いても絵になります。
6,300円(税込)

3 春のエナジーブーケ

チューリップとヒヤシンスで春のエネルギー満開のブーケは、見ているだけで元気が満たされます。
花器：V. Cylinder / DEANFLOWERS / 3,360円(税込) / ベルギー製



スタイリストが、心を込めておつくりします。



階段のちょっとしたスペースにも華やかさをプラス。



ひとつのブーケで、さまざまな楽しみ方ができます。
上：チューリップの造形的な形は、1本でも様になります。
花器：suspended flower / eN / 1,890円(税込) 日本製
左：水をはったガラスボウルに、ヒヤシンスの花を浮かべて。
右：お菓子の缶も、雰囲気のある花器に変身。

Interview オランダの魅力とは?

kusakanmuri レッスンでもおなじみ、オランダへの花留学のご経験がある Cui Cui シラカワエリコさんに、オランダについてインタビューしました。



—オランダの魅力とは?
私の思うオランダの魅力は、建築やグラフィックなど、街のあちこちで見かける楽しいデザイン。洗練されすぎてない素朴な雰囲気と居心地の良さ。探しものをたずねたりすると、次から次に人が集まって案を出してくれる、フレンドリーであたたかな人柄です。

—オランダスタイルのフラワーアレンジメントとは?
ヨーロッパらしいクラシカルなスタイルが主流ではありますが、フ

ローリストそれぞれの感性をいかした斬新なスタイルや、日本の生け花などにインスパイアされたスタイルを、気負わず大胆に取り入れています。花ばかりでアレンジというよりも、庭園や野原をイメージしたグリーンをふんだんに使うのが特徴です。

—オランダのおすすめスポットを教えてください
昨年アムステルダムにオープンしたホテル The Exchange。アムステルダムで人気のデザインホテル Lloyd Hotel や東京・代官山に1ヶ月だけオープンした

LLOVE のデザイナーがプロデュースし、Amsterdam Fashion Institute の学生によってひと部屋ごとにデザインされています。比較的手頃な価格で、オランダデザインの“いま”を体感できるのがいいですね。



Dutch Style Lessons オランダスタイルレッスン

オランダらしくのびのびと、自分らしさを表現してみませんか。



春のダッチガーデン

Cui Cui 3月3日(日) 13:00~14:30
春の野原や庭、深い森の樹々をイメージして、リング状のオアシスにオランダの定番スタイル「ダッチガーデン」をつくります。



Cui Cui お花の好きなイラストレーター sa-ko と、オランダに留学経験のあるフラワーデコレーター eriko によるフラワー&アート制作ユニット。
<http://cui-cui-works.com/>



チューリップのテーブルガーランド

松本由利 3月16日(土) 13:00~14:30
オランダの代表花、チューリップを使ったモダンガーデンスタイルのテーブルアレンジメントで、部屋を華やかに彩りましょう。



黄金時代のオランダスタイル

松嶋眞理子 3月16日(土) 16:00~17:30
春の球根花や花木を使って、オランダの黄金時代を彷彿とさせる、のびやかなアレンジメントをつくります。



オランダのイースター風リトル・モスガーデン

Cui Cui 3月30日(土) 13:00~14:30
kusakanmuri の看板レッスン「リトルモスガーデン」。3月はオランダのイースター風にアレンジしてみよう。

〈料金〉◆8,400円 ※5,250円(共に税込)

パーロットインゼル
花びらにパーロット(オウム)の羽のような切れ込みがある珍しいチューリップ。グリーンと白のグラデーションが楽しめます。(中山千裕)

kusakanmuri のいちおし!

オランダといえばチューリップ。kusakanmuri スタイリストにお気に入りの品種を聞きました。

ホワイトマーベル
チューリップといえばこの品種! 大きめの花瓶で、この1種だけをたくさんいけるのがおすすめです。(井上夕美)

ホワイトリバースター
2、3年前から出回りはじめた新種のチューリップ。花びらがカールして咲く姿がかわいらしく、長持ちします。(中山優香)

チューリップ Tulip